

第175回 学長定例記者会見 お知らせ事項3

令和7年1月28日

「放射線災害・医科学研究拠点」が 国際シンポジウムとワークショップを開催します

広島大学、長崎大学、福島県立医科大学によって平成28年4月に設置された拠点ネットワーク「放射線災害・医科学研究拠点」は、下記のとおり「第9回国際シンポジウム」、「第6回ワークショップ」を開催します。

第9回国際シンポジウム(主管校:福島県立医科大学)

◆日 時:令和7年2月19日(水)10:30~18:20 ◆場 所:福島県立医科大学 福島駅前キャンパス 多目的ホール

(福島市栄町10番6号)

◆参加対象者:主に研究者 ◆参加費:無料

◆定 員:なし(会場定員 400人) ◆言 語:英語(同時通訳なし)

「Innovation in Radiation Disaster Medical Science (放射線災害医科学におけるイノベーション)」をテーマに、台湾、韓国、アメリカなどの研究者を交え、講演やセッション、ポスター発表を行います。

放射線や関連諸科学の分野で世界的に著名な研究者による最先端の学術成果を踏まえ、更なる放射線災害・医科学研究の学術的基盤の確立を目指します。

第6回ワークショップ(主管校:福島県立医科大学)

◆日 時:令和7年2月20日(木)9:00~11:35

◆場 所:福島県立医科大学 福島駅前キャンパス 多目的ホール

(福島市栄町10番6号)

◆参加対象者:主に研究者 ◆参加費:無料

◆定 員:なし(会場定員 400人) ◆言 語:日本語

全国の関連研究者から公募した共同利用・共同研究課題や3拠点機関が大学の枠を超えて連携し新たな課題に取り組んでいるトライアングルプロジェクトの成果発表に加え、拠点ネットワーク間の緩やかな連携に関する講演発表を行います。

【お問い合わせ先】

広島大学霞地区運営支援部総務グループ 放射線災害・医科学研究拠点本部事務局

Tel: 082-257-5186 Fax: 082-255-8339



お問い合わせ先/Contact Information

■ 024-547-1794 ■ 024-581-5163 図 rs@fmu.ac.jp ■ https://housai.hiroshima-u.ac.jp/



共同利用・共同研究拠点(ネットワーク型)放射線災害・医科学研究拠点

Innovation in Radiation Disaster Medical Science

(放射線災害医科学におけるイノベーション)

日時: 2025年2月19日(水) 10:00~

会場:福島県立医科大学 福島駅前キャンパス 多目的ホール

◆基調講演: Cheng, Ming Tai (主任医師,国立台湾大学,台湾)

◆Session1:低線量放射線の影響と健康リスク研究 :

【演者】Naduparambil K Jacob (教授,オハイオ州立大学,米国) 甲斐 倫明 (かい みちあき) (教授,日本文理大学)

◆Session2:放射線障害医学

【演者】廣橋 伸之(ひろはし のぶゆき)(教授,広島大学) 花田 裕之(はなだ ひろゆき)(教授,弘前大学)

◆Session3:放射線災害の社会的影響と放射線防護研究

【演者】Ran Zwigenberg (准教授,ペンシルベニア州立大学,米国) 坪倉 正治 (つぼくら まさはる) (主任教授,福島県立医科大学)

◆Session4:医療放射線研究

【演者】Kang, Keon Wook(教授,ソウル国立大学,韓国) 渡部 直史(わたべ ただし)(講師,大阪大学)

【共催】共同利用・共同研究拠点ネットワーク/放射線災害・医科学研究拠点 広島大学原爆放射線医科学研究所/長崎大学原爆後障害医療研究所 福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター

【後援】放射線被曝者医療国際協力推進協議会(HICARE) 長崎・ヒバクシャ医療国際協力会(NASHIM)

> お問い合わせ先/Contact information 福島県立医科大学医療研究推進課研究推進係

第6回 放射線災害・医科学研究拠点 ワークショップ

日時:令和7年2月20日(木)

場所:福島県立医科大学 福島駅前キャンパス 多目的ホール

9:00 - 9:05 【開会挨拶】放射線災害・医科学研究拠点 本部長 東 幸仁

9:05 - 9:10 【来賓挨拶】文部科学省研究振興局 大学研究基盤整備課 課長補佐

熊 谷 果奈子

共同利用,共同研究課題

(座長:工藤 崇(長崎大学))

9:10 - 9:25 「アルファ線放出核種を包括したラジオセラノスティクス用プローブ開発 研究」

(重点プロジェクト課題⑥ RI の医療への応用) 金沢大学 新学術創成研究機構 教授

小川 数馬

9:25 - 9:40 「放射線発がんにおけるがん微小環境の役割」

(福島原発事故対応プロジェクト課題① 低線量・低線量率放射線の影響に関する研究) 国立保健医療科学院 生活環境研究部 上席主任研究官

志 村 勉

9:40 - 9:55 「放射線照射後にがん細胞で活性化される誤りがち修復経路を標的とした 抗がん剤スクリーニング法の開発」

(重点プロジェクト課題② 放射線発がん機構とがん治療開発に関する研究) 産業医科大学 産業生態科学研究所 放射線衛生管理学 講師

香崎 正宙

9:55 - 10:10 「がん低酸素を標的とした核医学診断・治療法の開発」

(重点プロジェクト課題⑥ RI の医療への応用)

京都大学 医学部附属病院 放射線部 講師

志水陽一

(座長:鈴木 悟 (福島県立医科大学))

10:10 - 10:30 「災害対応者の業務姿勢に影響を与える因子の検討

-多様な職種におけるコミュニケーターの育成を目指して」

(テーマ3 放射線災害の社会影響と放射線防護)

福島県立医科大学 ふくしま国際医療科学センター 教授

長谷川 有史

10:30 - 10:50 「福島県における小児甲状腺がん発症者の末梢血リンパ球を用いた転座型染 色体解析による生物学的線量評価」

(テーマ1 低線量被ばく影響とリスク研究)

福島県立医科大学 ふくしま国際医療科学センター 教授

坂 井 晃

特別講演(拠点ネットワーク間の緩やかな連携)

(座長:東 幸仁(拠点本部長))

10:50 - 11:10 「共同利用・共同研究拠点制度におけるネットワークに取組む意義」

物質・デバイス領域共同研究拠点 拠点コーディネーター

大阪大学 産業科学研究所 特任教授

垣花 眞人

11:10 - 11:30 「生体医歯工学共同研究拠点;医歯工連携の取り組み」

生体医歯工学共同研究拠点 本部長

東京科学大学 総合研究院 生体材料工学研究所 所長 影 近 弘 之

11:30-11:35 【閉会挨拶】放射線災害・医科学研究拠点 副本部長 石川 徹夫

11:35 - 集合写真撮影